

UH88/UKIRT日本時間共同利用報告

岡山-UM-2009-08-21

(プログラム小委員会報告2009)

泉浦秀行(岡山天体物理観測所)

◇ハワイ、マウナケアの望遠鏡時間

University of Hawaii, 88-inch (2.2m) telescope (UH88)

United Kingdom InfraRed Telescope (UKIRT) (3.8m)

- ・観測夜を国立天文台のお金で買っている
- ・当初は観測装置の持ち込み試験が主な用途
- ・時代とともに目的が変化してきている
- ・2008年度からハワイ観測所が業務を担当
- ・2008-2010年度の3年間、天文台が予算を保証
2500万、2300万、2100万 (その後の保証は何もなし)
- ・2008年度から利用者の研究費による観測時間の
買取り開始 (UH: 50万/夜、UKIRT: 200万/夜)

◇2008年、新委員による再スタート

- ・2008Bから2011Aまでの審査(但し2011年3月まで)
- ・委員: 泉浦秀行(委員長)、伊藤洋一、長尾透、
本原顕太郎、小林尚人(2009A審査から)
- ・UH88/UKIRT側折衝窓口: 寺田宏
- ・世話人: 竹田洋一(ハワイ観測所 ex officio)
- ・事務処理: 吉田千枝
- ・顧問: 田村元秀、今西昌俊

◇委員会開催

- ・第一回 2008B (Aug-Jan) 審査
2008年5月9日@国立天文台三鷹
- ・第二回 2009A (Feb-Jul) 審査
2008年10月15日@TV会議
- ・第三回 2009B (Aug-Jan) 審査
2009年4月14日@TV会議

◇応募状況と割当状況

UH88

適正2倍

割当
夜数

UH88	応募件数	応募夜数	競争率 (夜数)	割当 夜数
S05B	16	49	1.8	19
S06A	11	30	2.7	10
S06B	13	40	2.7	14
S07A	7	13.5	1.9	7
S07B	6	18	3.6	5
S08A	3	11	1.7/1.2	7+2
S08B	8	24.5	2.0/1.4	12+6
S09A	2	7	1.4	5
S09B	8	23	2.3/1.5	10+5

UKIRT

適正3倍

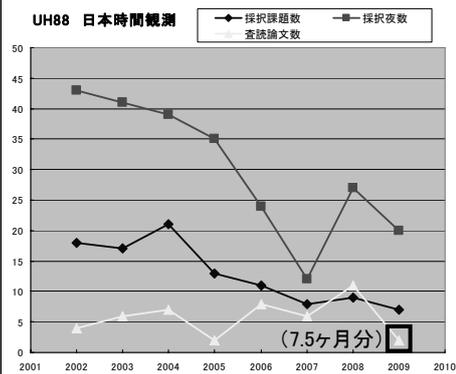
割当
夜数

UKIRT	応募件数	応募夜数	競争率 (夜数)	割当 夜数
S05B	5	11	2.8	4
S06A	9	21	3.5	6
S06B	10	20	4.0	5
S07A	7	16	6.4	2
S07B	8	16	5.3	3
S08A	3	10	5	2
S08B	10	22.5	3.8	6
S09A	2	6	2.0	3
S09B	3	8	2.0	4

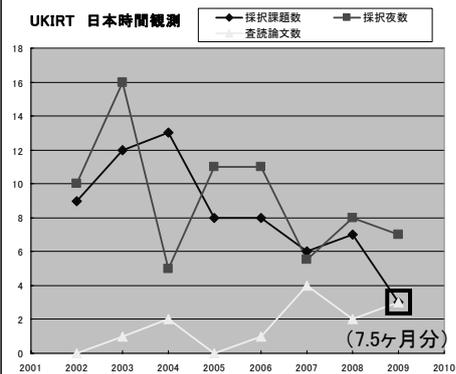
右側の数字は自己資金による獲得夜数 ↑

◇観測採択状況と成果出版状況

UH88 日本時間観測



UKIRT 日本時間観測

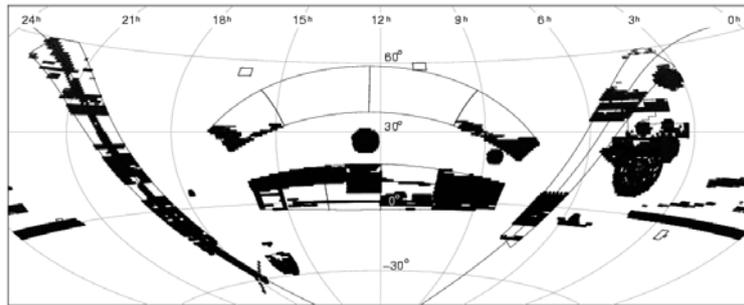


- : 採択夜数
- ◆: 採択課題数
- △: 査読論文数

◇UKIRTについて

- ・2009AのFebからUKIRTはWFCAMのみ
 - かつてはUIST、CGS4、UFTI、Michelle
- ・しかもUKIDSS領域は実質観測不可
 - 日本から見たUKIRTの価値は低下したのでは？
 - 一夜当たりの単価200万はもはや高い？

UKIDSS 指定領域 (DR4、赤道座標系) : 枠で囲まれた領域
北銀極、銀河面などの重要な領域が指定されている。



2010A (2010 Feb - 2010 July) 予告

重要1) 2010 Feb & Mar の2ヶ月間限定で、
UH88なら最大24夜、UKIRTなら最大6夜の割当可能。
全体でUH88では最大38夜、UKIRTでは最大10夜

重要2) UKIRTはWFCAMのみ利用可能。
UH88は8KCCDが利用可能、他も全て使える

* 考えられる割当夜数配分(最大)

UH88	0	10	18	30	38	+自己資金
UKIRT	10	7	5	2	0	

* ただし、無理に全部を割り当てない、
最終的に残額が出たら返還することになる

* 日程 9月 3日 公募開始
9月30日 応募締め切り

数多くの良いプロポーザルを期待(書式を守って)!